

皆さんは始業式にお話ししたことを覚えているでしょうか？

『10年後のありたい姿を思い描き、そうなるためには1年後にどうなっていたらよいかを考え、その目標を達成するために、今、何をしたらよいか考えて行動する』という話です。

1年をふり返ってみて、いかがでしょう？

目標を達成できた人はどのくらいいるでしょうか？

私自身は3つの目標をたてましたが、1つは完全に達成、1つはある程度達成、もう1つは全く達成できませんでした。

目標を達成できたという人、この1年の頑張りに拍手を送ります。よく「やればできる」といいますが、「実際に取り組める」ことが能力であり、目標を達成できた人は、その能力が十分に備わっていることの証になります。大いに自分をほめてあげてください。

目標を達成できなかった人、今年度のアプローチはよくないということが確認できましたね。アプローチの方法やステップを見直し、より具体的な小目標をたてて、ぜひまたチャレンジしてみましよう。

目標を立てなかった人、人生はチョイスの連続です。情報や選択肢が多い昨今、指標なしにチョイスを続けるのは難しいことです。目標は、目的を達成するための道しるべとなります。ぜひ、真剣に考えてみてください。春休みの宿題です。